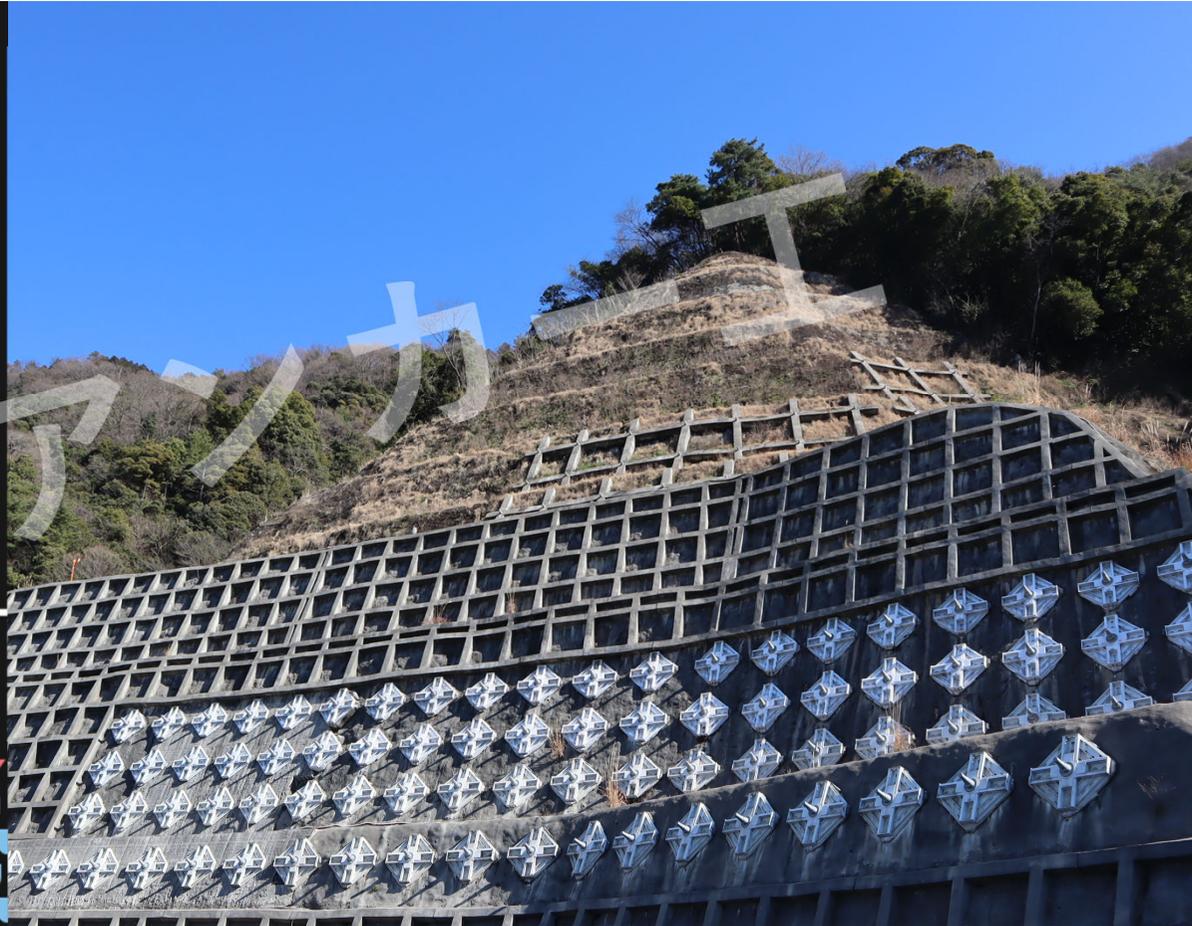


I ♥ DAM



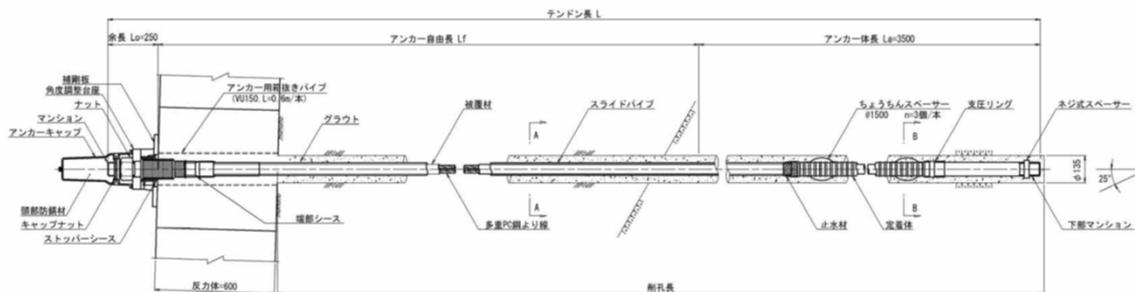
施設DATA

DATA No.

202202

施設名	アンカー工
本数	N=80本 ※R33設置本数
テンドン長	L=14.85m~28.85m
アンカー力	Td=624.0 kN/本

アンカー装置図 S=1:10



施設概要

CARD-DATA

岩盤や土砂でできた斜面の安定性を高める目的で用いられる工法。斜面の調査の結果、崩落や剥落の危険性がある場所に施工されており、削孔した地盤内にPC鋼材や鉄筋等の引張部材を挿入し、モルタル等の注入により地盤と引張部材を定着させ、アンカー頭部で引張力を法枠や受圧板に伝達し法面を安定化をさせる。

ランダム情報

アンカー工は、対象となる斜面の崩壊規模、必要な抑止力の大きさや定着方法の違いにより、主に3つの種類（グラウンドアンカー工・ロックボルト工・鉄筋挿入工）に分けられている。

